



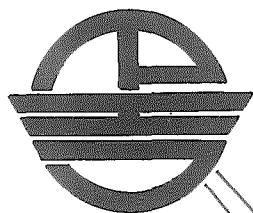
西之表町・大島古賀村の盛り上げイベントを紹介するページ

大きな虫歯が

(町中央公民館)

幼ないころからの習慣が身について…。

朝夕の歯みがきが、虫歯を防ぐ…。



広報あいら

No. 197号 昭和56年7月10日発行

……おもな内容……

- | | |
|---------------|-----|
| 機構改革 | 2~3 |
| 長期ビジョンまとまる | 4 |
| 町の台所 | 5 |
| 土地基盤整備事業完了 | 6 |
| 防犯運動で表彰受く | 7 |
| 家族で歩いてみませんか | 8 |
| 総合表彰式 | 9 |
| 水田用揚水ポンプ取り替える | 10 |
| 親として、隣人として | 11 |
| お知らせ | 12 |

町の人口動態

(6月30日現在) () 内は前月比)

世帯数	10,843戸	(+ 32戸)
人 男	15,646人	(+ 75人)
女	17,420人	(+ 61人)
口 計	33,066人	(+ 136人)
6月の	{ 出生 死亡 転入 転出	{ 33人 17人 232人 112人

発行 鹿児島県姶良町

編集 庶務課

⑤ 899-54 ⑥ 09956 ⑥ 3111

鹿児島県姶良郡姶良町宮島町25番地

昭和55年度

町の台所

一般会計

前年度を下回る **48億685万円**

下半期

最終予算額

昭和55年度下半期（10月～3月）の町の財政運営状況
並びに予算の執行状況が公表されました。

これは、地方自治法の規定に基づく公表であり、町民のみなさんに「町の財政」の状況を理解していただき、今後の町運営に対して一層のご協力をお願いするものです。

町の予算が、どのように使われて、どのように活用されているかを、お知らせします。

同期を四千四百八十八万円上回り、一億二千七百二十九万円で資本的支出では、前年度を六千六百万円減額された三千三百八十三万円となりました。町の予算も、各種の目的に向って予算執行されているのです。

歳出予算では、収支が計上された一方

益的支出が前年度

と

国民健康保険事業勘定

と

なります。

また、水道事業

と

病院の窓口で支払われる保険給付金といふことであります。

この保険給付金

と

国保加入者

と

なります。

また、歳出では、

支払

され

ています。

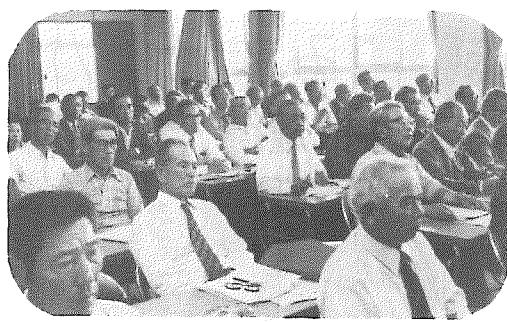
それで

九億

万円

です。

す。



町政推進に協力を 行政連絡員研修会

行政連絡員の研修会が、五月十一日中央公民館で開催されました。

研修会に先立ち、岩根清春町長は昭和五十五年度の町政の反省と昭和五十六年度の町政概要を会場につめかけた一〇八人の行政連絡員に説明を行い、協力を求めました。

町行政の最前線で活躍されておられる行政連絡員は認識を新たに町政発展が、五月十一日中央公民館で開催されました。

行政連絡員に任命する」と書れた辞令が町長から手渡されると、各行政連絡員は認識を新たに町政発展に目を向けました。

最後に質疑応答が行われ、行政連絡員としての仕事の内容、町政のあり方、地域社会づくりの連帶感など日頃地域住民と接して不信に思っておられたことを活発に意見交換し、行政の姿を確認しました。

また、この研修会は出席者全員が各自治会の会長さんで構成されていたため各自治会からの要望などを論議され、自治会長連絡協議会の役員改選も行われました。各校区ごとの役員は次のかたがたです。

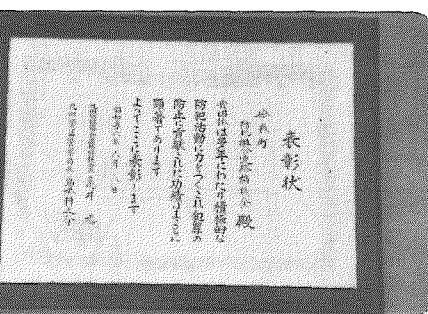
「暴力追放宣言の町」として、昭和五十五年度誕生した本町は、町民総ぐるみで暴力を未然に防ぐ運動が日増しに活発化しています。

本町は、年毎に人口の急増が激しく、都市化へ向けて発展する一方、社会環境の悪化等が進むにつれ、非行・犯罪の発生する可能性が数多く出現すると予想されます。

青少年の非行防止とあわせて暴力の進出を未然に防止する運動を団体が一丸となって展開する必要があります。始良町防犯組合連絡協議会においても「町を明るくする運動」を行なっています。

地域に密着した防犯運動 より表彰受く

九州防犯協会警察局 九州防犯管区



表彰状にはじない「暴力追放運動」

て、加治木警察署と西始良地区防犯協会の協力を得て、各自治会防犯連絡所として未然防止に努めようと全員一致で採択し、一〇八人の各自治会長に委嘱状が交付されました。

県下で、はじめての内容の充実した防犯運動がスタートしたのです。

地域住民と密着した活動で「どんな小さな、ささいな暴力でも」町から追放し、住みよい明るい町づくりに努めたいものです。

今日までの町防犯組合連絡協議会の活動に加えて、今回の町民総ぐるみ運動が九州防犯協会連絡協議会並びに九州管区警察局より認められ、六月八日福岡市で開催された総会の席で始良町防犯組合連絡協議会が表彰されました。

この表彰は、町民一人ひとりの表彰であります。表彰状にはじない「暴力追放運動」を強力的に展開していきたいものです。

水田裏作に『イタリアン』を 意欲を燃やす脇田さん



介します。

脇田勝美さん(45歳)

蒲生町の出身で畜産専門地

農業改良普及員として、始良・伊佐地区的各市町で活気的な指導をされてこられたかたです。

本町の水田農政について、水田裏作の作目として、畜産の飼料作目であり、土壤改良作目である。イタリアン。を導入し、地力づくりに力を注いでいきました。

その後任として、霧島町駐在で活躍されておられた脇田勝美さんが着任されました。その後任として、霧島町駐在で活躍されておられた脇田勝美さんが着任されましたので、紹

本町の農政振興に日夜ご尽力

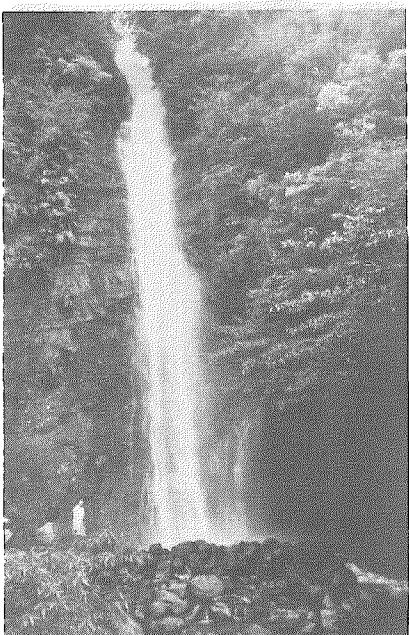
いたいたい始良町駐在の農業改

良普及員の宮原正和さんが、四月一日付けの県職員人事異動で鹿児島大学農学部の聴講生として栄転されました。

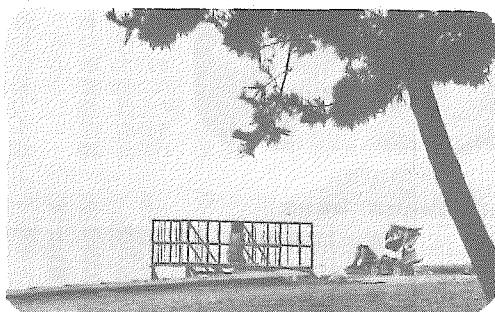
その後任として、霧島町駐在で活躍されておられた脇田勝美さんが着任されましたので、紹

特集②

家族で歩いてみませんか
町内の優れた文化遺跡・景勝地



布引の滝（白金の滝） 高さ一八メートルから白流れ落ちる滝の水は、あたかも二女が白布を掛けたかれんな景観であります。古くから焼酎（白金の露）の水として引水しています。



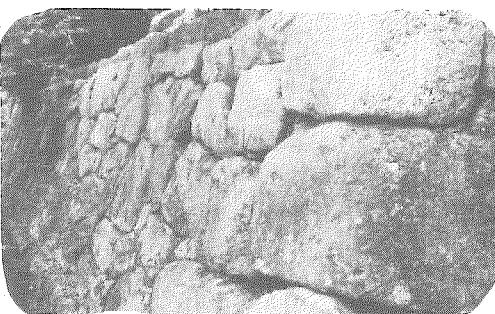
重富海水浴場

でにぎわいます。



自銀坂

昔、鹿児島城下に通づる唯一の街道で、峠まで3キロメートル弱の石畳の坂道。展望所も3カ所設置、峠より、鹿児島市の島津ゴルフ場、寺山公園、吉野無線局等にも行けます。

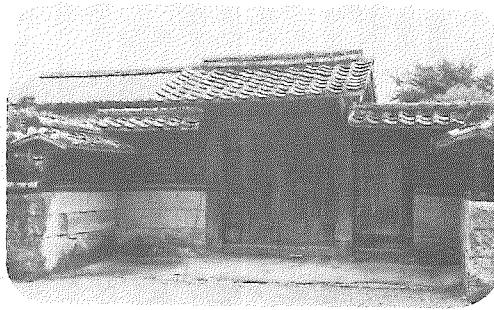


家族で武士になつたつもりで、布引の滝（白金の滝）から、道路に敷き詰められた石畳の白銀坂コースを、お楽しみください。また県下で屈指の松林に囲まれた重富海水浴場も、観光ハイキングコースとして家族慰安ください。

平松城跡石垣
高さ二・五㍍、長さ一〇〇㍍の石垣は、町の文化財に指定されています。自然石をそのまま組み合わせて積み上げた野面積（のづらづみ）です。その他、平松城跡の古井戸、水道等が残っています。重富小学校の門柱は元鹿児島県庁の正門に利用されていたものです。



武家屋敷、屋かたの馬場
イヌマキ、ユスの庭木に囲まれ
た武家門のある屋敷をしのぶ。平
松城主に任える武士たちが、兵法
訓練に励んだ馬場です。



昭和五十五年度を締めくくる町の総合表彰式が、五月三十日中央公民館で加治木税務署長、加治木財務事務所長等の多数の来賓を迎えて厳肅な中にも盛大に行われました。

岩根町長の式辞の後各部門ごとに表彰が行われました。町民表彰では、西野総務課長から地方自治功労者、教育文化功労者、社会福祉功労者、産業経済功労者の一人ひとりの功績をたたえながら審査の報告が行われました。

元福祉課長が「昭和三十四年国民年金発足以来検認率の向上に努め七、四六四人の受給者の検認が一〇〇パーセントを達成できました」と報告されました。

この日表彰された個人・団体は次のとおりです。

敬称略（）は自治会名
町民表彰

納税表彰では、長坪税務課長が「町の歳入財源の最も重要な納税の認識を町民のみなさんが良く納得され、ご協力してくださったことに感謝の意を表します」と述べた後、普通税・国保税について○七自治会の納税状況を報告しました。

五十五年度の徴収率は普通税で九七・四八パーセント、国保税で九四・五六パーセントの成績でした。

助産婦2人も表彰

100パーセント達成～国民年金検認率

総合表彰式



小出水さんの手で5,000人以上のうぶ声が

原田正信（並木東）田中貞夫（中
東）藏満光行（森）吉村清蔵（板
山）
入部彰（岩崎）森三重（森）
感謝状
堀之内淨（福岡市在住）
間世田秀清（星原）
社会福祉功労者表彰
安田義満（帖佐駅前）脇良盛（
住吉）市来智鍋倉（小出水）リイ
（坂下）神宮路テル（錦江团地）
産業経済功労者表彰
榎田光雄（奈良快）中豊留清（
豊留）後藤景雄（森山）池田繁
(古馬場)今末茂（城瀬）
優良農家並びにグループ表彰
葉たばこ部門
長坪光雄（板ノ口）
養豚部門
柳迫光弘（中津野）
グループ部門
増田複合生産組合代表岸園初
馬場養蚕グループ
林業部門
山口正（上場）
納稅表彰
普通税（）は自治会長
一等級
代表油屋自治会（倉内達夫）
二等級
代表南宮島自治会（山口忠志）
三等級
代表錦原西自治会（科木征）



長い念願がかないましたと握手を交わす
岩根町長（左）と武田さん夫婦（右）

新天地の夢かなう ブラジルから23年ぶりに帰郷

武田さんは、新天地を志す第一回の家族移民として一家七人（ブラジル）に移住されたのです。

長男であった興洋さんは、「当時加治木工業高校の二年生で

武田さんの家族は、日本人の移民が多いアマゾナ州で未開拓地を開拓・開墾に連日汗を流し、近代農業の夢をいだいておられたのです。

武田さんの家族は、日本人の移民が多いアマゾナ州で未開拓地を開拓・開墾に連日汗を流し、近代農業の夢をいだいておられたのです。

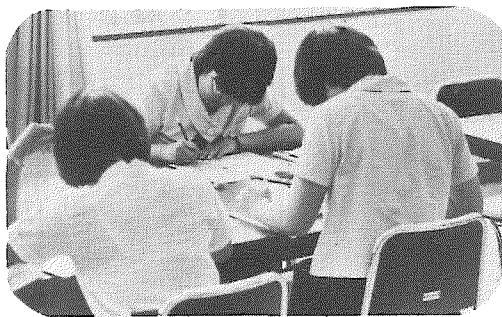
移住もない二ヶ月で母親を失ない、また、交通事故で一家の頼りである父親も九年目で亡くなされました。

一方、製薬会社も設立して、昼夜販路開拓に努めた結果、今では残された四人の弟たちの面倒をみながら、兄弟五人手をとりあって移住当初の夢、農業を成功させたのです。

長男である興洋さんは、異国で家族移民として、始良町から出発する際、町での暖かい壮行会があつたでこそ、くじけずに頑張って現在のわたくしたち兄弟五人と家族全員が元気で幸福に生活できるのです」と感謝の気持ちを述べられ、現地での苦労話しに花を咲かせて時間のたつのも忘れさせるコマでした。

国民健康保険税（）は自治会長
一等級
代表宇都自治会（富安栄）
二等級
代表板ノロ自治会（小倉秀志）
三等級
代表寺師自治会（仮屋広行）

国民年金報賞（）は自治会長
一等級
代表優良納付組織
二等級
代表新馬場自治会（村岡薫）
三等級
代表宇都自治会（富安栄）
国民年金報賞（）は自治会長
一等級
代表板ノロ自治会（小倉秀志）
二等級
代表寺師自治会（仮屋広行）
三等級
代表新馬場自治会（村岡薫）



純粋な心を……

少年を非行から守るために、このような点に気をつけよう

家庭では	地域社会では
気軽に話し合える明るい家庭を作りましょう。	子どもにとって有害な図書や広告を排除しましょう。
困難や苦しみに対処していく勇気を育てましょう。	家出らしい少年を見かけたら警察へ通報しましょう。
子どもの持ち物や言葉づかい態度などにも注意しましょう	ひとの子にも我が子と同じように声をかけましょう。

お宅のお子さまの行動に自信が持てますか。
「ウチの子に限って……」といふ自信も結構ですが、この機会にお子さんたちをとりまく環境に目を向けて、家庭でのコミュニケーションの場を作つて真剣に会話を交わしてみませんか。

「子どもたちが非行の道に走るか、すぐすくと育つか」は家庭環境、地域環境に左右されるのが主な原因です。子どもたちがやさしい心を持っているのです。子どもたちをとりまく家庭環境や地域社会で、心のどこかに、ばかりとさびしい「ほら穴」がで

きないよう血の通つた親子の交流を積み重ねることが少年非行防止の近道です。「立派な人間になれよ」「勉強しないよ」と口で言うのは簡単です。しかし、たてまえだけのお説教だけでは子どもの心に響きません。

親が率先しながら、読書や学習に取り組むなどして「ほら、お父さんも勉強しているよ」と態度で示すことが、子どもの心を動かす力となるのではないかでしょう。せめて、忙しくても夕食だけでも共にして、子どもの話に耳を傾け親子の心の触れ合いの場を数多く作りましょう。

親として・隣人として 血の通つた親子の会話を

夏休みは、子どもにとって学校を中心としたふだんの生活では味わえない、貴重な体験をすることができるまたない機会です。夏休みを有意義に、そして楽しく過ごすことができるように、お母さんはお子さんとよく話し合って夏休みの生活プランをきちんと立てるようにしましょう。

その日その日をただなんとなく過ごしてしまっては、子供たちにとっては、夏休みなど期間中に定められた課題をこなすことはもちろんですが、一方では、泳ぎを覚えるとか、植物などの観察記録をまとめる、土地のお年寄りに郷土の歴史について話を聞く、体力づくりを心がける——といった、いわゆる「遊び」を通しての学習や運動も、夏休みの目標に組み入れたいものです。



目標を立て、自主的な活動を

どもの成長にとって、あまりにも惜しい貴重な「時間」といえます。

「遊んでばかりいて、宿題やった?」子どもの方も負けてはいません。どこかへ連れていくつよいこうしたやりとりで、なんとなく夏休みが終わってしまうということがないようにしたいのです。

夏休みならではの生活パターン、目標をしっかりと立て、子どもの成長の糧となるような充実した毎日を送らせるようになります。



夏まつり

とき
7月25日
ところ 姶良町
中央公民館広場

花火大会・歌謡ショー他



海開き

7月20日～
8月31日

九州唯一の風光明びな



重富海水浴場

